



ぜんこくがくりよく がくしゅうじょうきょうちょうさけっか み くす こ すがた  
全国学力・学習状況調査結果から見える楠っ子の姿

4月に行われた全国学力・学習状況調査の結果をお知らせします。3年生の皆さんには、担任の先生から、本日、個人票を渡しますので、今後の学習の参考にしてください。

なお、この結果を通知票などの成績に加味することはありません。

ぜんたい けいこう  
【全体の傾向】

今年度は、国語、数学、理科の3教科で実施され、国語、数学の正答率は、本校がともに全国平均を上回る結果でした。理科の正答率は、全国平均と同等の結果でした。

「授業の内容はわかる」と答えた生徒は、国語は約80%、数学・理科は約85%と高く、今回の結果につながっていると感じました。

こくご  
【国語】

・「自分の考えが伝わる文章になるように根拠を明確にして書く問題」では、全国平均を上まわりました。普段の授業で、根拠を明確にして自分の考えを表現することを継続して取り組んできた成果といえます。今後も一番大切にしていきたいと考えています。

・問題形式では、選択式、短答式、記述式とも正答率が全国平均を上まわりました。記述式でポイントが高いということは、表現力や読解力がついてきているといえます。「読書が好きですか」の問いに全国平均を上まわっていることも関係が深いことと思います。

・無解答率が全国平均を上まわっていました。問題の意図を読み取って自分の考えをうまく表現できない生徒がいることから、今後も語句の意味や文章の内容を丁寧に読み取る授業をさらに意識していきたいと考えています。

すうがく  
【数学】

・昨年度みえスタディ・チェックの「図形」分野では市の平均を下まわりました。今年度の学調では全国平均を上まわりました。ICT機器を活用した授業を多く取り入れて、生徒にとってよりイメージしやすく、理解力アップにつながったと思います。

・「関数」については、一次関数の変化の割合の問題では、全国平均を上まわったものの、問題解決の方法を数学的に説明する問題では、全国平均と比べてやや下まわりました。

授業の中で生徒自身が数学的に説明できる場面を多く設定していくことが必要です。

・無解答率は全国平均と比べて低く、問題形式に関わらず、粘り強く取り組む習慣がついてきているといえます。

## 【理科】

・液体が気体に状態変化することで温度が下がるという身近な事象を扱った問題では全国平均を上まわりました。知識と生活を結びつけて考えられていると感じました。

・未知の生物Xが昆虫類かをアリと比較して共通点や相違点をとらえ、判断するという問題では全国平均を上まわり、知識を活用し分析するという力がついてきたといえます。

・実験の結果から、なぜそのような結果になったのか、次にどのような実験が必要か等を答える問題では全国平均を下まわりました。コロナ禍の中、授業における実験の制限等も大きく影響していると感じました。

・知識理解では、全国平均を上まわっているものの、思考・判断・表現では、全国平均を下まわりました。今後、コロナ禍の中でも行える実験の工夫や体験活動等、アウトプットを意識した授業をさらに意識していきたいと思えます。

## 【生活や学習のようす】

○朝食を毎日食べていると答えた生徒が95%と全国平均を上まわりました。保護者の皆様のご協力に感謝申し上げます。このことは大きく学力に影響します。今後もしっかりお願いします。

○いじめはどんな理由があってもいけないと答える生徒が100%でした。人権意識の高さが伺えます。これまでの人権学習の成果だと思えます。素晴らしいことです！

○地域や社会を良くするために、何をすべきかを考えることがあると答えた生徒が全国平均を上まわりました。普段から地域の方との出会いが好影響を与えていると思えます。

○自分と違う意見について考えるのは楽しいと答える生徒の割合が全国平均を上まわりました。授業や道徳、人権学習等での話し合いを通じて、課題を解決したり、自分の考えを深め広げたりできるようになってきました。

△平日に3時間以上、スマホ・携帯のゲーム、動画視聴をしている生徒が4割を超えていることには正直、びっくりしました。その影響もあってか、家庭学習の時間が全国平均を下まわっています。依存症も心配されます。ご家庭でも声かけをよろしくお願いします。

以上が今回の全国学調の結果ですが、概ね、3年生の皆さん、よくがんばっています！